

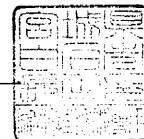
資料( 7 )

白 健 第 5 6 号

平成31年4月10日

一般社団法人 白石市医師会  
会長 小 松 和 久 様

白石市長 山田 裕



平成31年度保健事業等に係るご協力について（依頼）  
日頃から、本市の保健事業等の実施に当たりご指導ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成31年度の保健事業等について、昨年度に引き続き実施するもののほか、新規事業及び変更がある事業につきましては下記のとおりとなりますので、今後ともご指導ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 記

#### 1. 在宅医療・介護連携の推進について

在宅医療・介護連携推進事業については、平成28年度から医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、福祉団体等の代表者により協議・検討を進め、平成30年度は、この事業の目指す理想像、取り組むべき事項等について検討を行いました。今年度も協議・検討を重ねながら各種事業を行い、在宅医療・介護連携をさらに進めていきたいと考えております。

#### 2. 医療費助成について〔変更〕

子ども医療費助成については、今年度も引き続き中学3年生の年度末までを対象に実施します。

心身障害者医療費助成については、助成対象を拡大し、本年10月診療分から精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている者についても助成対象としました。

#### 3. 任意の予防接種事業について

任意予防接種については、昨年度に引き続き中学3年生のインフルエンザ、定期接種の対象とならない方への高齢者肺炎球菌ワクチン及び妊娠を希望されている方等への風しんワクチンの接種費用の一部を助成する事業を実施し、感染及び重症化を予防します。

#### 4. 風しん追加的対策について

平成31年2月1日に予防接種法施行令の一部を改正する政令が施行され

たことに伴い、39歳から56歳までの男性について風しんの追加的対策が第5期定期接種として規定されました。風しん抗体検査・予防接種のクーポン券の発行など、準備が整い次第対象者に対し通知を行いますので、ご協力をお願いいたします。

#### 5. 子宮頸がん検診について

子宮頸がん検診については、本年度も検診車検診（集団検診）と医療機関による個別検診を実施します。

より多くの方に安心して受診いただけるように、実施医療機関と綿密なご相談させていただきながら実施します。

#### 6. がん検診の総合支援事業について

がん検診の総合支援事業として実施しております無料クーポン券は、乳がんが41歳、子宮頸がんが21歳となる方に配布します。

また、各検診で精密検査の該当となった方で、未検の方への勧奨に努めて参ります。

#### 7. 大腸がん検診と胃がん検診について

平成29年度から大腸がん検診と胃がん検診を同日に実施しております。受診方法の変更に伴い精密検査についても地元医療機関と対がん協会検診センターでの選択方式にいたしました。精密検査受診については、かかりつけ医での受診希望者も多く、各医療機関におかれましては引き続きご協力をお願いいたします。

#### 8. 医療用ウィッグ購入費用助成事業について【新規】

平成31年度からの新規事業として、がん患者のための「医療用ウィッグ購入費用助成事業」を開始します。この事業は、抗がん剤治療に伴う副作用で脱毛に悩む患者が使う医療用ウィッグ（かつら）の購入費用の一部を助成することで、患者のがん治療と社会参加の両立を支援します。（上限2万円）

#### 9. 仙南地域医療対策委員会における生活習慣病対策の取組について

生活習慣病対策として、特定健康診査等検診結果が「要医療者」となった者の重症化予防を目的に、医療機関での受診確認事業をに取り組んでいます。要医療者が受診した際、各医療機関からFAXでの回答をいただくことで未受診者を把握することができ、訪問や通知などで再受診勧奨に繋ぐことができておりますので、今後とも引き続きご協力をお願いいたします。

また、医療機関を受診された住民で、保健指導や栄養指導を必要とし、患者自身も指導を受けることを希望される場合には、健康推進課で保健指導や栄養指導を実施するための体制を整えておりますので、ご活用願います。

## 10. こころの相談指導医について

月1回、市民のこころの問題への早期対応等を目的に実施している「こころの相談」の今年度の相談指導医は、県立精神医療センターの秋葉大輔先生です。

## 11. 国民健康保険の保健事業について

特定健康診査及び若年層（19歳から39歳まで）の基本健康診査（集団健診のみ）を実施しておりますが、宮城県のメタボ率は、全国でワースト3位となっております。

各健康診査の受診率が低いことから、積極的に啓蒙活動に努め、複数年受診していない方には個別に受診勧奨通知等の発送を予定しております。

なお、医療機関に通院している方の中で、特定健診対象者となっている方がいる場合には、医療機関で行う検査の一部を特定健診として実施していただくことができますので、積極的な活用をお願いいたします。

さらに、平成29年度から後期高齢者の基本健診も個別健診として各医療機関にご協力をいただいておりますので、併せてよろしくをお願いいたします。

## 12. 糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて

糖尿病の重症化による人工透析を予防し、住民の健康増進と医療費の増加抑制を目的として策定しました糖尿病性腎症重症化予防プログラムの運用を行っており、未受診者や治療中断者への受診勧奨を引き続き実施してまいります。

また、医療機関と連携した保健指導やプログラムの修正については、先生方にご意見をいただきながら、実施していきたいと考えております。

## 13. 産後ケア費用補助金交付事業

平成30年度から始めた産後ケア費用補助金交付事業を、今年度も引き続き実施いたします。市外で出産した市民が出産後の一定期間、公立刈田総合病院が行う「産後ケア事業」を利用する際、費用の一部を補助しますので、心理的ケアやレスパイトの必要な方などに周知いただければ幸いです。

※なお、各事業につきましては、各担当者から随時連絡のうえ打ち合わせ等を行い実施して参ります。

○担当・問い合わせ先  
白石市保健福祉部健康推進課  
Tel:0224-22-1362 Fax:0224-22-1320  
E-mail: kenkou@city.shiroishi.miyagi.jp